

富士市は“みどり”に

市民が日ごろ考えている「みどり」に対する関心、意識、要望などを調べるために「富士市のみどりに関する世論調査」を行いました。調査は「あなたとみどり」「あなたと公園」の2つに分け、それぞれの質問に答えていただきました。調査の対象は市内に住んでいる満20才以上の男女1300人で、選挙人名簿から間隔を決めて無作為抽出しました。そこで、対象者に返信用封筒を添えて調査

票を送りましたが、1300通の調査票に対し、回答があったのは675通で、51.9%の回収率でした。この調査結果がこのほどまとまりましたのであらましをお知らせいたします。なお調査結果は、今後の行政施策の中へ取り入れ、よりよい街づくりを進めてまいります。

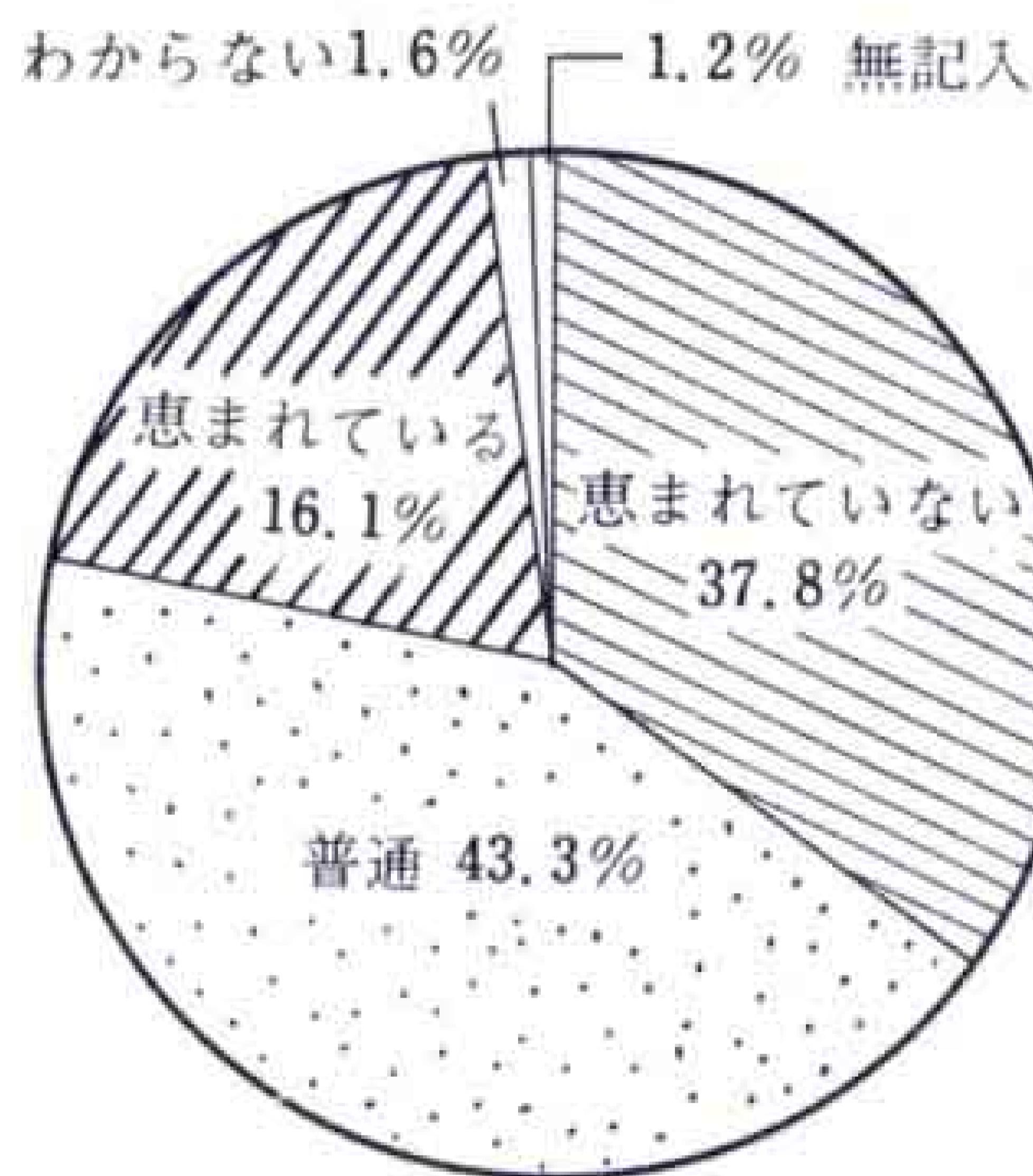
調査に当たり、ご協力ありがとうございました。

あなたとみどり

みどりに対する評価

■富士市は“みどり”に恵まれていますか。それとも恵まれていないと思いますか

この質問は、市民がみどりをどのように評価しているか調べたものです。この結果、恵まれていると答えたのは16.1%、恵



■それでは“みどり”とは、どのようなものでしょうか

この質問では、あらかじめ樹木（木の葉）、野原、山・林・森林など12項目を上げて選んでいただきました。

このうち最も多かったのは街路樹で22.2%、次いで樹木の15.7%、山・林・森林の12.3%、公園

まれていないは37.8%、普通が43.3%でした。

このうち恵まれていると答えた人は、市の中心から離れた地区で、大淵地区が断然多く、次いで広見、須津、浮島、岩松地区などとなっています。

逆に恵まれていないと答えた人は、市の中心地や、今泉など工場地帯に多くありました。

の樹木11%などです。街路樹と答えた人は、富士市がみどりに恵まれていないと答

えていた人

に多く、恵ま

れていると答

えた人の多く

は、山・林・

森林と答えて

ています。この

ようなことか

ら、みどりに

に対する感覚の

差は地域によ

って異なって

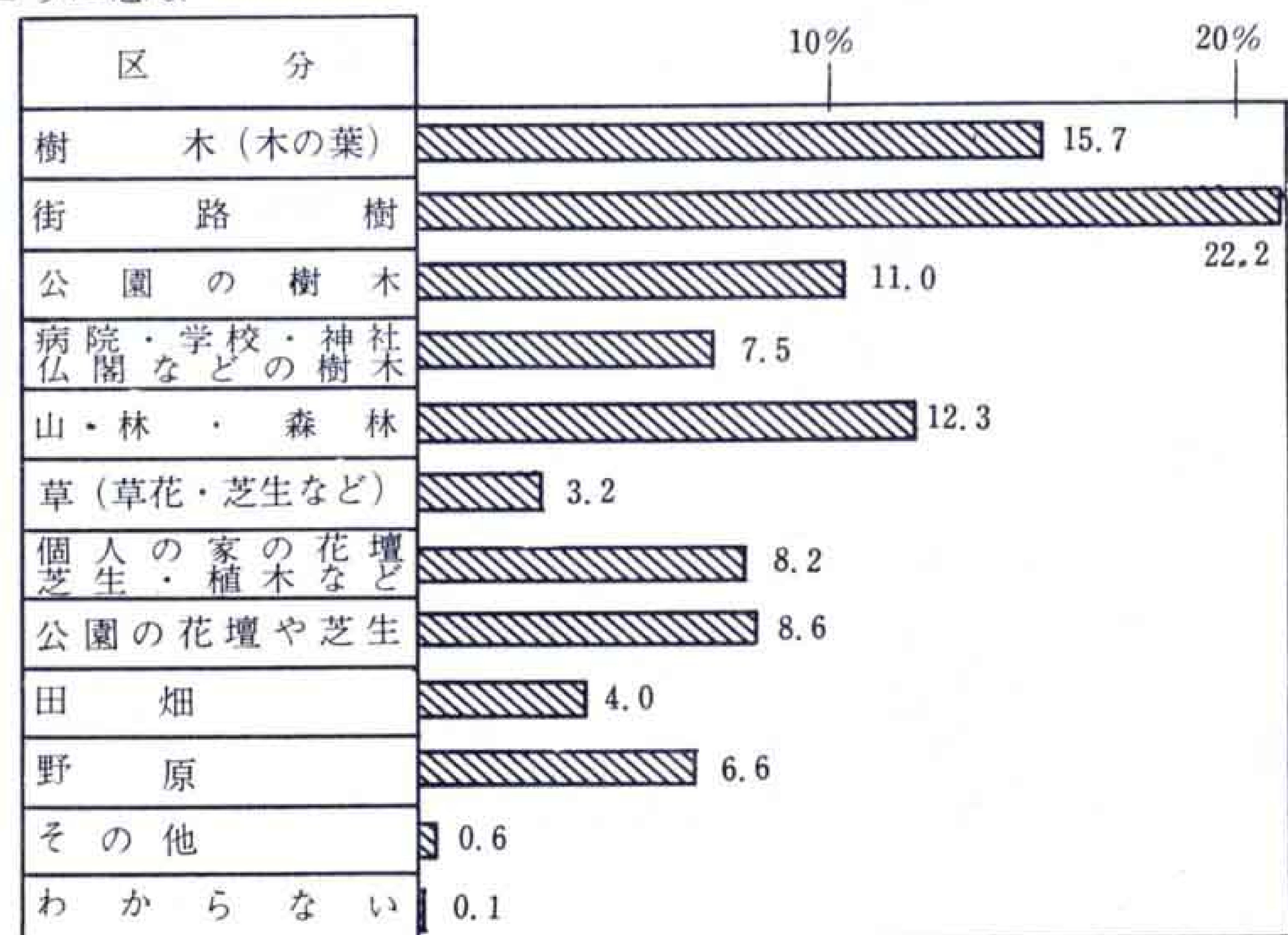
います。

みどりに対する増減意識

■あなたの住んでいる周囲は以前と比べて“みどり”はどうなっていますか

65%の人が減ってきていていると答えています。この理由としては「建物が増えたため」「宅地造成のため」と答えた人が半数以上ありこれまで比較的みどりの多かった地域で開発行為が行われていることがわかります。また、「大気汚染（排気ガス）がひどくなつたため」と

答えた人も15%ありました。一方増えたと答えた人はわずか7.2%です。しかし、「庭の木や草花が増えた」「街路樹が増えた」と答えていることから、行政と市民が一体となつた緑化事業の成果が現われつつあると思われます。今後も行政と市民が協力しながら幅広い緑化運動を進めていくことが必要です。



憲法でいいですか?

みどりの保護策について

■ “みどり”の保護や保存についてどのように考えていますか

5項目の中からひとつ選んでいただきましたが個人所有の樹木でもみどりを守るという観点から切ることについて制限すべきだと答えた人が31.3%ありました。これに切ることなどについてはきびしく制限すべきだと答

えた人を合せると43.6%になります。

一方全く自由だから制限すべきないと答えた人は11.8%、一概にいえないが42.4%でした。したがって、みどりの保護や保存については、市民の意見を取り入れながら慎重に考えていかなければなりません。



あなたと公園

公園の利用と評価

■ あなたは市内の公園を利用することがありますか

公園を利用することができると答えた人は30%で70%の人は利用していません。

利用している人を地域別にみると人口密度の高い広見、吉原、今泉地区で多く、大淵、吉永、須津、浮島地区は利用率が

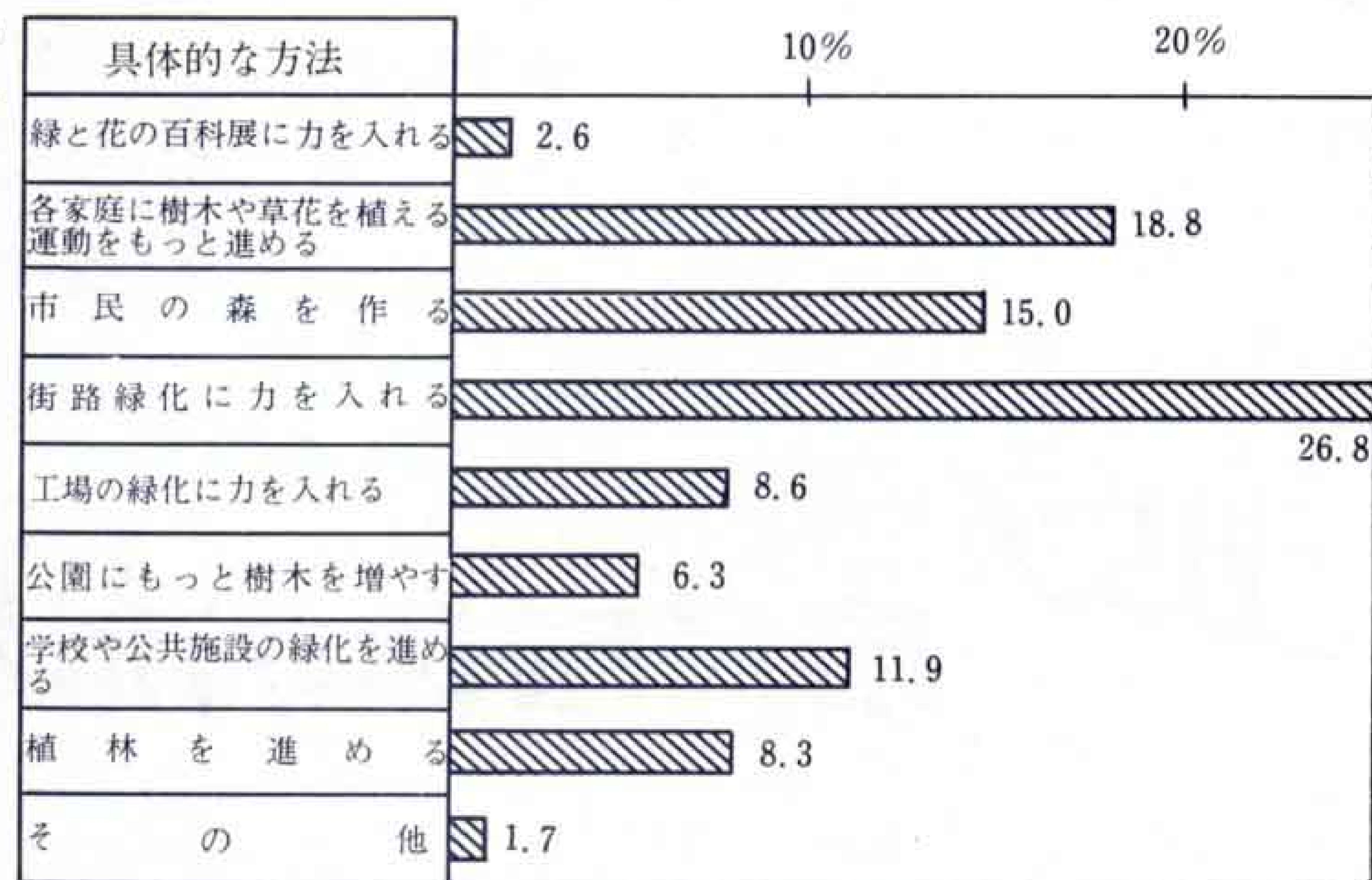
低くなっています。また男女別では大差ないが、年令別でみると20代と30代が多く利用しています。利用目的としては、子供と遊ぶためが55.9%、休息のためが18.1%などです。

公園を利用しない理由として、公園が近くにないからが62.9%で、半数以上を占めていることか

■ “みどり”を増やす方法とすることに力を入れたらよいと思いませんか

みどりを増やす具体策としては、街路緑化に力を入れるが26.8%で一番多く

次いで各家庭に樹木や草花を植える運動をもっと進める18.8%、市民の森を作る15%などです。このようなことから街路樹の植栽をもっと進める一方、緑と花の百科展など市民がみどりに接する機会をより多く作り、幅広い緑化運動を進めることができます。



ら公園の絶対数が不足していることが伺えます。このほか、現在ある公園が子供の遊び場、ただの広場にすぎず、いこいの場として活用できないという意見もありました。なお、近くに公園がないから利用しないという事は、魅力のある公園がないという事にもつながると思われます。

■ あなたは富士市にどのような公園ができたらよいと思いますか

色々な公園を7つあげてその中からひとつ選んでいただきましたが、一

番多かったのは、動植物もある総合公園で25.8%次いで丸火自然公園のような自然を生かした広い公園24.1%、木陰が多くある公園20.5%が目立っていました。ところが、遊具を中心とした公園が2%と非常に低く、市民の多くは規模の小さいものより、スケールの大きい公園、特色ある公園づくりを望んでいることが考えられます。したがって、公園の新設や改園には、今後市民の意見を十分取りしていくことが必要です。